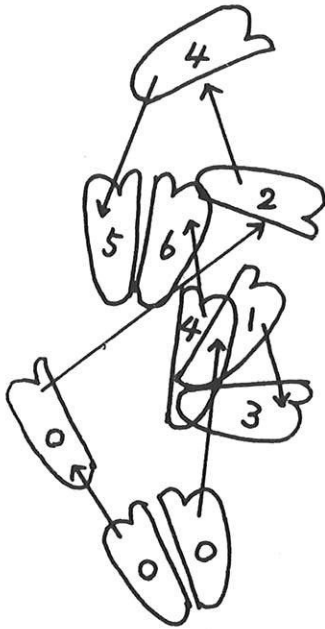


# 踊名(大師踊)踊手(山川 ヨシ)

踊足どり (指導員山川雅子)

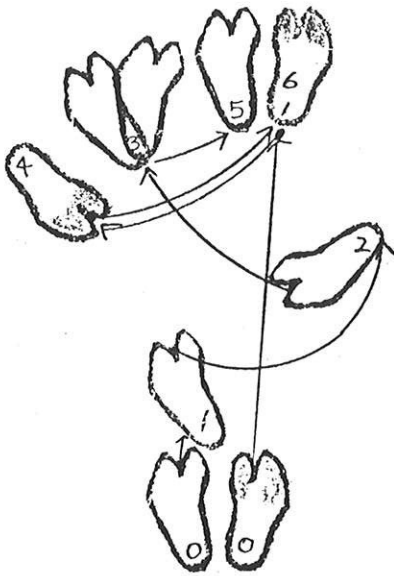


拍子	写真	次の拍子への途中	説明
1			<p>6の鐘をたたいた姿勢から、右足を前に1歩。鐘を持つ左手は肘を軽く曲げ斜上方に、ウチナラシを持つ右手は斜下に。</p>
2			<p>左足を大きく廻して出し、体を内側に向けると同時に右手は上に、左手は下に。</p>

3		 	<p>右足を左斜後方に引き、左手を上、右手を下へ</p>
4			<p>左足を左へ半歩出しついで右足を 進行方向に踏みかえながら体前で自然に肘を曲げながら左手を上から前へ、右手は下から斜上へ。</p>
5			<p>左足を出し、右足を出して前進方向に向きながら両手を内側にまわして前方にかるく突出す。</p>
6			<p>1足になって、体前方にて鐘を打つ。</p>












踊名(真影踊)踊手(匹野 宗市)

踊足どり



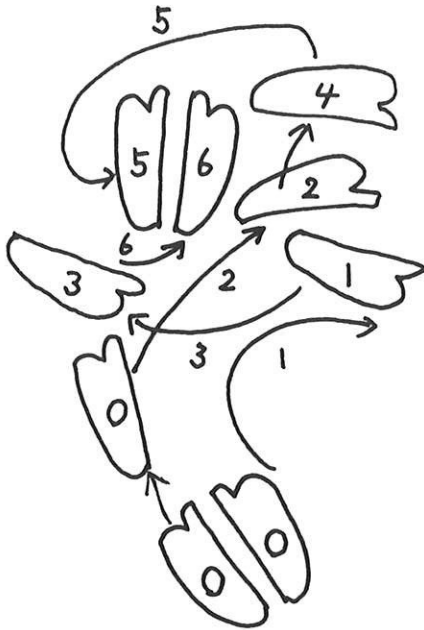
オカメ踊りと対に踊られる。





拍子	写真	次の拍子への途中	説明
1			<p>両膝をやや曲げながら右足を右斜前に踏み出し、左足を軽く曲げて体重を後にかける。                  右手を斜上に勢いよく出し、掌は内側に。左手は後に引き肘を直角に曲げて立て手先をのばし、手首をねじて掌を外側へ。</p>
2			<p>左足を右後方へ大きく引き体重をかける。                  左手を腰にとり、右手は額の前に掌を下にしてかざす。</p>




3		 	<p>左足を1歩右斜前方に踏み出して向きを進行方向にかえず。両手を体両側にかえし、掌を地面に向けて肘をのばす。</p>
4		 	<p>右足を左斜後方に引き体を内側に向ける。      右手を腰にとり、左手は額の前に掌を下にしてかざす。(※2の反対動作)</p>
5		 	<p>左足を前に出し進行方向に向く。      そのとき両手を体の両側に下げ掌を地面に向けて肘をのばす。</p>
6			<p>中腰になり腰を左右に3回振ってから、右足を左足にそろえると同時に、前方にて手をかるく打つ。</p>

# 踊名(オカメ踊)踊手(西原 ミツ)

踊足どり (指導員山川雅子)

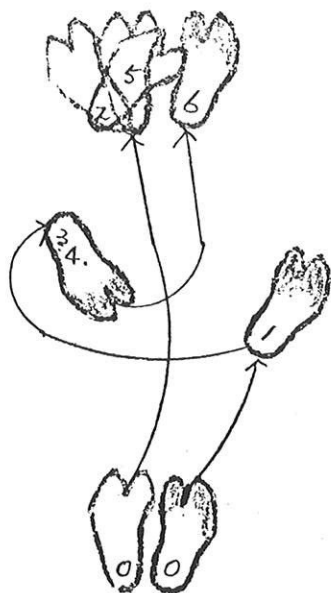


拍子	写真	次の拍子への途中	説明
1			<p>右足を左足斜前方にクロスさせるようにしながら右斜前方に踏み出し、両手は自然に体後で掌を中に合わせる。</p>
2			<p>左足を右斜前方に踏み出すと同時に両手を左前方斜上にひきあげて手を打つ。</p>









3			<p>右足を左斜後に引き、体重をかけると同時に両手をひきおろして右腰を両手をそろえて打つ。</p>
4			<p>右足はそのままにして、左足はその位置で踏みかえるようにして、体重を前にかけ、両手を掌を上にして前方にのばす。</p>
5			<p>左足を引きながら斜前方に出し、掌をかえして甲が上。</p>
6			<p>右足を引きつけ両足を揃えると同時に左前方で両手をかるく合わせる</p>

# 踊名(鉄砲踊)踊手(匹野 宗市)

踊足どり



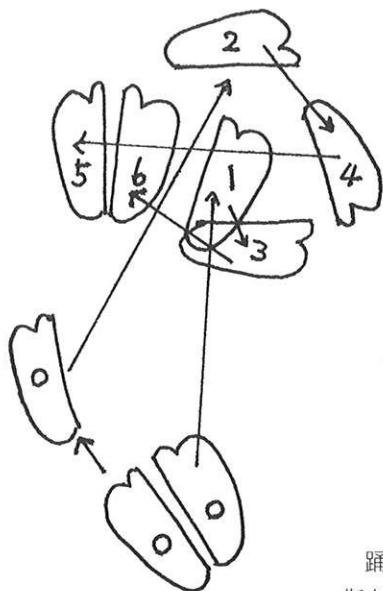
拍子	写真	次の拍子への途中	説明
1			<p>両膝をやや曲げながら右足を右斜前に踏み出し、左足を軽く曲げ体重を後にかける。</p> <p>右手を斜上に勢いよく出し、掌は内側に。左手は後に引き肘を直角に曲げて立て、手先をのばし手首をねじて掌を外側へ。</p>
2			<p>左足を前に。体重は右足にかける。</p> <p>左手を進行方向へ突出し掌は前方へ立てる。右手は掌を前方にして頭右斜上に弧をつくる。</p>

3			<p>右足を大きく左後方に引き重心をかけると同時に、両手を右足方向斜下に掌を下にしてのばす。</p>
4			<p>体を大きく左にねじり左足に重心をかけると同時に、両手を掌を上にして左斜上にあげる。目は中心よりやや上方につける。</p>
5			<p>体をもとにして掌を上にしたまま手を引き、改めて両手を前に出す。そのとき、掌をかえして甲が上になる。</p>
6			<p>右足を大きく外まわしにして左足に引きつけ、進行方向に向き手は内へ廻し前方に突出すようにして合掌する。</p>



# 踊名(月見踊)(娘踊)踊手(原田 良子)

踊足どり(指導員山川雅子)



1



4



2



5











3



6

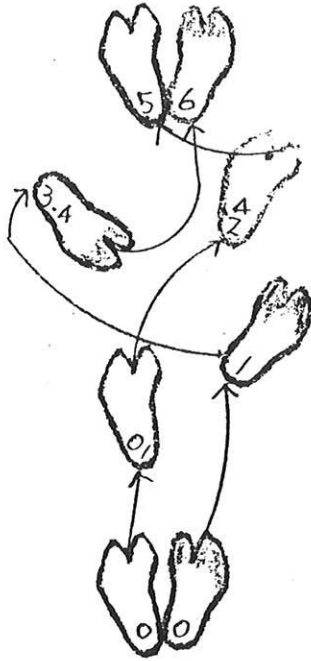
踊りはきわめて優雅で6つの動作からできている。終始手の指を揃え、極端に手くびを曲げて踊るのが特色である。

拍子	写真	次の拍子への途中	説明
1			<p>左足を小さく1歩出し、右足をすぐに左足にひきつけ、そのまま1歩前出して体重をかける。両手は掌上にして、右斜上に挙げる。</p>
2			<p>左足1歩前出して体重をかけ、両手掌下にして、体前左斜下に伸ばす。</p>


3		<p>右足を円外（進行方向に向いて円外）へ1歩出し、体を同方向へ向け、面手掌上にして前挙する。</p> 
4		<p>左足を1歩前出し（体は前のとおり円外へ向いている）、右足膝を若干曲げ、それに体重をかけ、腰を後にひいて上体をやや前傾する。その時、両手掌を外にして頭上作円する。</p>  
5		<p>左足を引き進行方向に向き、両手掌下にして、体前斜下方向に伸ばす。</p> 
6		<p>進行方向へ向いたまま、右足を左足に揃え、体の左斜前下で、軽く両手を合わせる。</p>

# 踊名(梵天踊)踊手(山川 藤松)

踊足どり

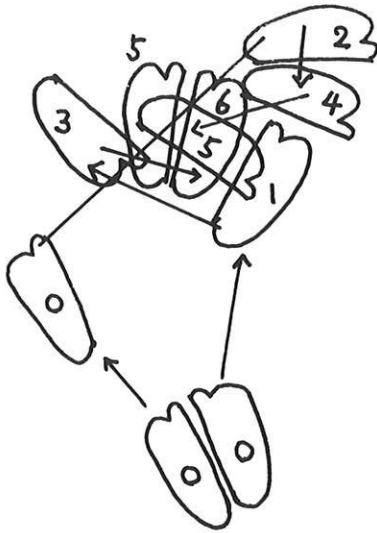


拍子	写真	次の拍子への途中	説明
1			<p>かるく躍ぶように左足を小さく前に出すと同時に素早く右足を大きく前に出す。そのとき、右手は斜上方でボンテンを水平に持ち左手は肘を曲げて立て、手首をひねって掌を後方に向ける。</p>
2			<p>左足を右斜に1歩進め体を内側に向ける。左手は進行方向に水平にのばし掌を立てる。 右手は肘を垂直にあり、ボンテンを内側にまわして頭上線に水平にする。</p>

3		<p>右足を左斜後方に引き、左手は内側から掌を上、前方にのばす。</p> <p>右手はポンテンを右まわりに廻しながら斜下にさげる。</p>
4		<p>両足はそのままに、体前で両手で刀を持つようにポンテンを持ち切り込む。</p>
5		<p>左足を左斜前に、両手は体両側にひき、肘をややまげて掌を斜前方に倒し、腰の高さにとめる。</p>
6		<p>右足を大きく外廻しに跳び出して、体を運行方向に向けると同時に、1足になり両手を前方にて合掌する。</p>





# 踊名(ブラブラ踊り)踊手(山川 藤松)

踊足どり (指導員山川一尾)



白石踊の基本踊である。  
息ぬきのための休息踊とするところから、ごく自然の動作で  
のんびりと踊る。

拍子	写真	次の拍子 への途中	説明
1			<p>◎の両手を打った姿勢から右足を1歩前に出すと同時に左手を前から上に力をぬいてあげる。</p>
2			<p>左足を右斜前に出して体を内側に向けると同時に力をぬいた右手を前から上に、左手は自然に体側へあおる。</p>

3		<p>右足をわずかに引き、左手を上げ右手は自然に体側へおろす。(※1~3はブラブラ歩く動作である。)</p>
4		<p>左足を心もち内向きに踏みかえながら 両手を同時に内側から左手を小さくまわしながら下げ、右手は大きくまわしながら上げ、前方肩の高さで揃える。そのとき掌は前方へ。</p>
5		<p>左足を少し内に寄せ、両手を両体側にたらす。</p>
6		<p>左足を軸にして右足を出して進向方向へ向き左足をそろえて1足となる。そのとき体前方で両手を合わせる。</p>



音頭 中塚鉄夫

太鼓 原田 確

歌詞

1. 那須与一 13分
2. 石童丸上 9分
- " 下 9分
3. 丹波与作 7分
4. 揚卷助六上 8分
- " 下 8分
5. 賽の河原 17分
6. 山田の露 16分
7. お半長右衛門 15分



